

- ◆企画名 クリスマスキャンドル作り
日 程 2018年12月1日(土)
場 所 総合学生会館凜風館4階 小ホール
参加者数 23名(ピア・サポーター2名、研修生3名、一般学生7名、留学生11名)
目 的

キャンドル作りを通して留学生と日本人学生の交流を深め、新しい友人を作るきっかけにしてもらうため。また、クリスマスも近いため、留学生は日本人学生と、日本人学生は留学生と、このキャンドル作りを通じて思い出に残るクリスマスイベントにしてもらう。

内 容

- 12:00 スタッフの最終打ち合わせ
12:10 会場設営・キャンドル作りの用意
13:00 参加者受付
13:30 自己紹介・アイスブレイク
13:50 クリスマスキャンドル作り開始
14:45 ゲーム・記念撮影・挨拶・アンケート回答
15:00 片付け・参加者解散
15:30 KUブリッジメンバーでフィードバック



効 果

- ・最初から4名1グループを作ったことで交流しやすく、参加者同士が友達を作りやすい環境になった。
- ・キャンドル作りというあまり体験できないことをイベントにしたことで、参加者募集をしている期間中、たくさんの日本人学生や留学生に興味を示してもらえた。

改 善 点

- ・アイスブレイクのルールの説明を参加者にうまく伝えられなかった。
→事前にアイスブレイクのシミュレーションをして、スタッフ全員が理解しておく。
- ・キャンドル作りの時間が長引いてしまい、ゲーム・記念撮影・アンケートの時間が少し短くなった。
→イベントの始めに、当日の流れやキャンドル作りの時間配分を参加者に伝え、時間内に作り終えてもらうべきだった。
- ・キャンドル作りの時のチーム分けを事前にしていたので、欠席者がいるチームの人数が偏った。
→事前のチーム分けの時に、当日欠席者が出てても対応できるように考えておくべきだった。

感 想

キャンドル作りをしたことがない人が多く、募集していた人数の参加者が応募してくれた。講師を招いてのイベントではなく、KUブリッジメンバー自らがキャンドル作りを教える側だったので、準備期間中はイベントがスムーズに進むか不安だったが、参加者アンケートの結果、満足度は非常に高く、イベント中も参加者みんなが楽しそうにオリジナルのキャンドルを作成しているのを見て、嬉しく思った。